

愛媛若葉ひろみ句会

一陣の風の演じる花吹雪

大川 眺春

春愁や我を造りし母のこと

井谷 けい

山里の長閑な午後の一時間

松岡 寛孝

置去りのわが家恋しや春重し

伊藤 京

あれなしの風に落花や宙に舞ふ

小西 あや

長閑さや岸边に座して糸たるる

高田 弘子

葉ざくらとなりし山河の闇深し

浜田 千鶴

筍ほりザワザワギシと山が鳴く

福本 恵子

菜の花や背中に跳ねるランドセル

藤田 光子

わがまち自慢百景「甌穴群」



数千年にわたって河底や河岸を削り、岩石面上にできた鍋上の穴。これが甌穴と呼ばれるものです。広見川は多くの断層線に仕切られるため、流域の各所に甌穴が形成されています。特に、泉地区の轟にある甌穴は、大小300個余りの甌穴が見られ、中には直径1mにおよぶものもあります。

長年の月日を経てできた奇岩、怪岩が乱立する天然年の造形美。広見川の清流とも相まって、美しい景色を織りなしています。春にはツツジ、夏には若鮎の躍動など、四季折々に違った表情が楽しめる名勝地です。

消費生活だより 「アパートのサブリース契約トラブルにご注意！」

☑ 鬼北町消費生活相談窓口 内線 2216

これまで耕作放棄地だったところに、いきなりおしゃれなアパートが建ち、驚くことがあります。空き家が目立つのに、次々と賃貸アパートが新築される背景には、「30年家賃保証」とか「最長35年一括借上げ保証」といった触れ込みで、高齢者などにアパートを建てさせて一括借上げし、賃貸人に転貸するサブリース業者の存在があります。

サブリース契約は、管理の手間が要らず、一定の家賃収入でローンを返済できるなど、大家にとってメリットがある一方で、近年、さまざまなトラブルが発生しています。

「90歳の母が大手のセールスに『相続税対策になるから』としつこく勧められ、8,000万円を銀行から借り入れて、賃貸アパートを建てる契約をしてしまった。契約をやめさせたい」といった相談がこれまでも全国の消費生活センターに多数ありました。

また、「家賃保証」とうたわれていても、入居状況の悪化や近隣の家賃相場の下落により、一方的に賃料が減額され、ローンの返済が困難になるケースも多発しています。しかし、サブリースには法規制がなく、事実上野放し状態でした。

そこで、平成30年3月27日、消費者庁と国土交通省が重い腰を上げ、「サブリース契約に関するトラブルにご注意ください！」という注意喚起を行いました。抜本的な解決にはほど多い現状です。

アパートやマンションのサブリース契約をする場合は、契約の相手方からしっかり説明を聞き、賃料減額などのリスクを十分理解してから契約しましょう！

